

パーソルホールディングスが豪州での買収案件を公表 - 直ちに格付に影響しないが、今後のシナジー効果に注目

以下は、パーソルホールディングス株式会社（証券コード：2181）が豪州人材サービス・メンテナンス事業大手 Programmed Maintenance Services Limited（プログラムド社）の買収手続きの開始を決定したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

見解

- (1) 本日、当社は豪州を中心に人材サービス事業及びメンテナンス事業を行う豪州人材サービス・メンテナンス会社プログラムド社の発行済株式の100%を取得し、子会社化するための手続きを開始すると発表した。本件株式取得にはプログラムド社の株主総会における承認や豪州裁判所による承認等が必要になる。プログラムド社は、人材派遣、人材紹介を主軸とする人材系サービスと、商業施設・学校などの施設管理、塗装・用地整備、鉱山施設メンテナンス事業を主軸とするメンテナンスサービスの2つを大きな柱に事業を展開している。
- (2) 当社は、本件株式取得によりプログラムド社が持つオーストラリア、ニュージーランドにおける事業基盤を活かした事業展開が可能になるとしている。当社既存事業とのシナジー効果がどのような形で具体化するかに注目していきたい。買収金額（691億円）は自己資本の5割程度に相当する規模である。また、買収資金の負担とプログラムド社の資産・負債が加わることから、当社の財務内容への影響は避けられないものの、ネット DER などの財務指標は一定水準を維持すると見られること、国内派遣事業を中心としたキャッシュフロー創出力は安定していることなどを考慮し、格付への影響は直ちに生じないと判断している。

（担当）千種 裕之・本西 明久

【参考】

発行体：パーソルホールディングス株式会社
長期発行体格付：A 見通し：安定的

留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会が定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル